

# 1. 事業概要 こんなことをしています。

## 目的

：地域における市民活動団体は多数存在するが、各々が個別の課題の中で活動を終始しがちであり、地域課題の共有化が進まない状況にある。本事業は、個々に地域で活動している団体をつなぎ、複数の活動団体が共に連携して事業を行うことで地域コミュニティが活性化し、地域で暮らす人がさまざまな地域活動をより身近に感じられるようになり、より多くの人が「コミュニティ」に参画することで、県民の「弧」の解消を図り、未病改善等に必要な要素である「社会参加」を促していく。

## 概要

### ① 大倉山地域での地域協働活動の推進展開のための見える化

：大倉山モデル地域において、これまでの地域活動の新たな展開として、各々の活動団体の地域活動をつないで、地域協働活動を起こし、その効果と課題を見える化、モデル化し広く県域に展開する。

### ② 県域への展開

：域モデル地域内で当該地域に対して地域協働活動のコーディネートと活動の見える化を支援する。

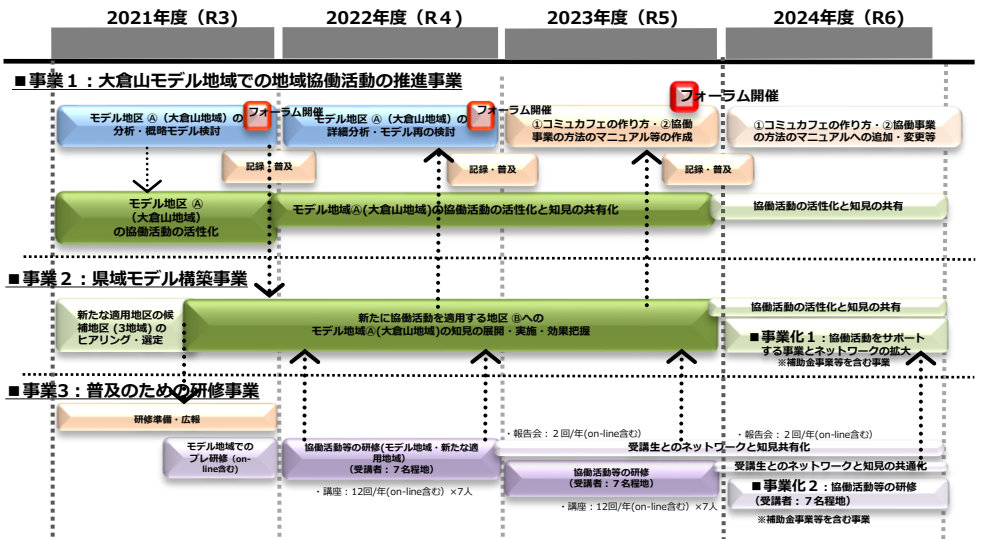
### ③ 普及のための研修

：地域協働活動を主軸とするサポーター研修を定期的実施し、地域で活躍できる人材を養成し、それぞれの地域に持ち帰り、その地域に存在する市民活動団体同士をつなぐことによって、コミュニティ活動を活性化させる。

## 活動団体がつながることによる地域協働の活性化事業

『めざせ！日本一楽しいコミュニティ』

■ **スケジュール** ※地域協働活動：地域での複数団体等が共に事業を行う活動。



課題：地域活動に連携活動が少なく、地域の課題、解決策の共有活動が進まない。



目的：アウトリーチを重視した地域協働を広げていくことで、コミュニティ活動の活性化と人材育成と普及を図る。